

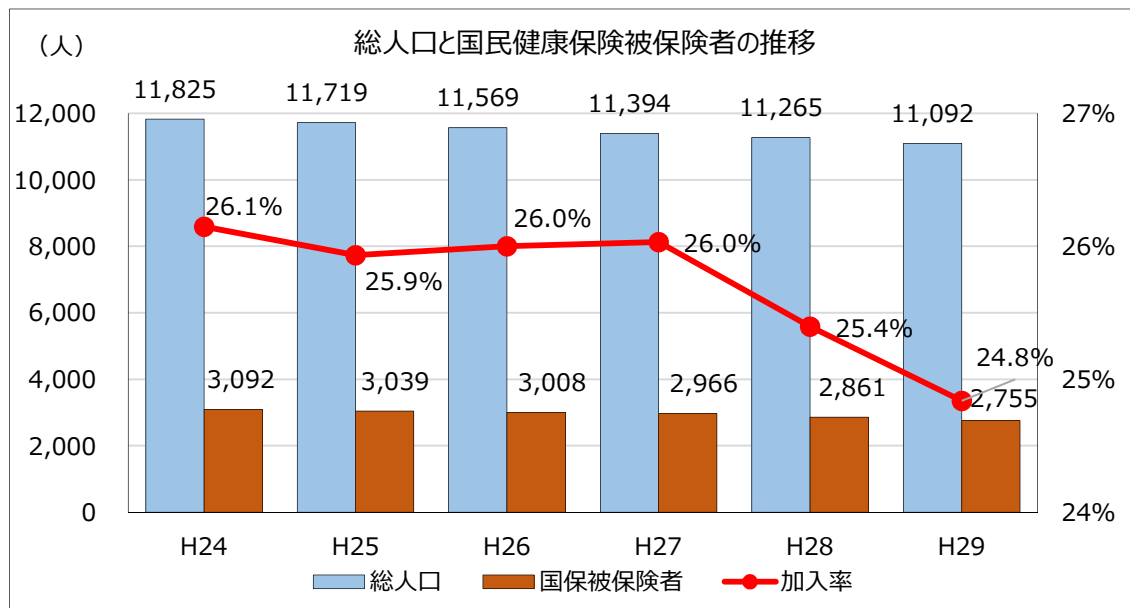
第2章 保険者の特性

1. 国民健康保険の状況

(1) 国民健康保険被保険者数の推移

総人口は平成 24 年度から平成 29 年度にかけて 723 人減少しており、それに伴って国民健康保険被保険者数も減少傾向です。

総人口に占める国民健康保険加入率は、平成 29 年度で 24.8%となっており、平成 24 年度から 1.3 ポイント減少しています。



◆町 住民基本台帳 (各年 3 月 31 日現在)

◆国民健康保険被保険者集計表 (各年 4 月 1 日現在)

(2) 国民健康保険加入率と被保険者の平均年齢(平成 29 年度)

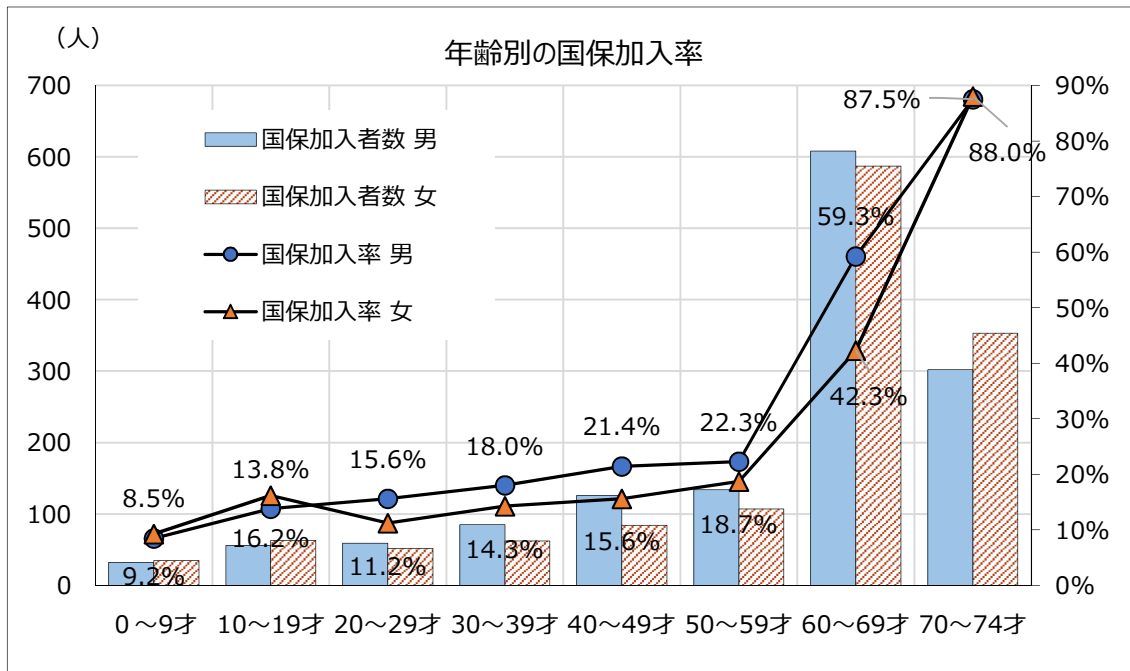
邑南町の国保被保険者の平均年齢は、人口の高齢化に伴い、県や同規模自治体と比較して高い状況です。

	国保加入率	被保険者 平均年齢	高齢化率 (参)
町	24.1%	58.2 才	43.1%
県	20.6%	57.1 才	32.5%
同規模	27.7%	54.1 才	33.6%
国	26.0%	51.1 才	26.6%

◆国保データベース「KDB システム」

(3) 国民健康保険被保険者の年齢構成(平成 29 年度)

年代別国保加入率は、40～50 歳代は男女とも 2 割程度、60 歳代では男性は約6割、女性は 4 割、70 歳代になると約 9 割が加入されています。



◆国保データベース「KDB システム」

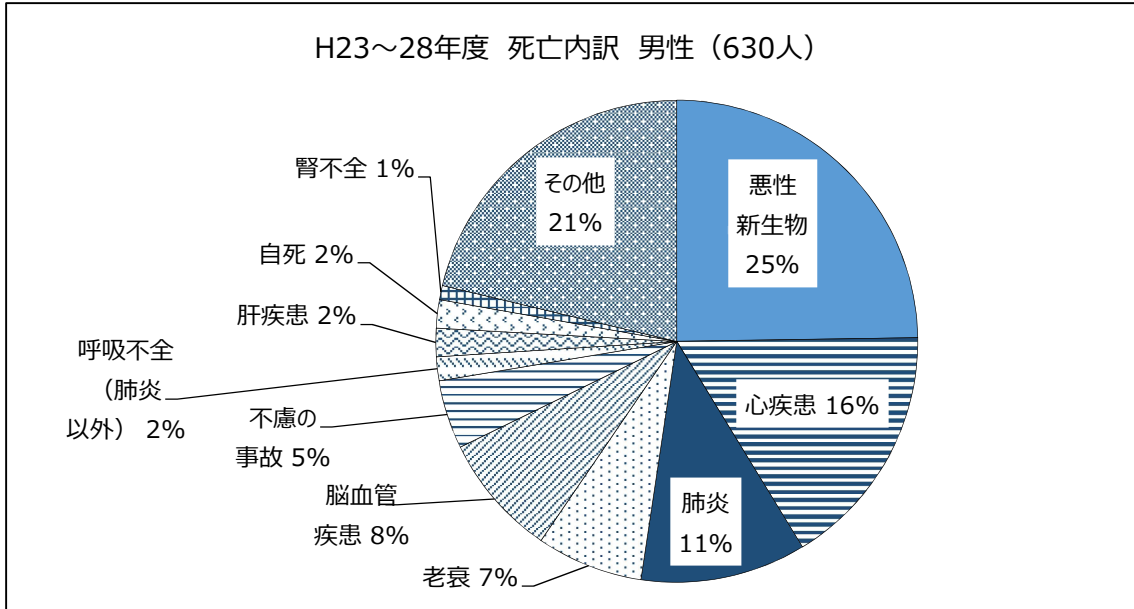
2. 死亡の状況

(1) 6年間の死亡内訳(邑南町、平成23～28年度)

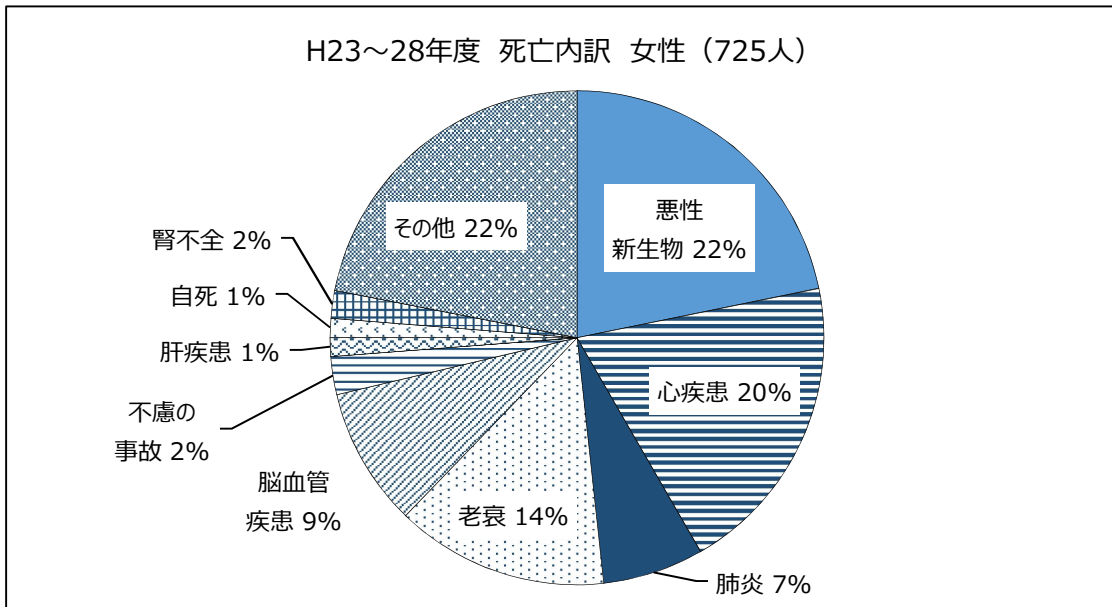
死亡内訳をみると、男性は悪性新生物が多く、1/4を占めています。

女性は悪性新生物と心疾患がほぼ同率で、各1/5を占めています。

①全年齢(男性)



②全年齢(女性)

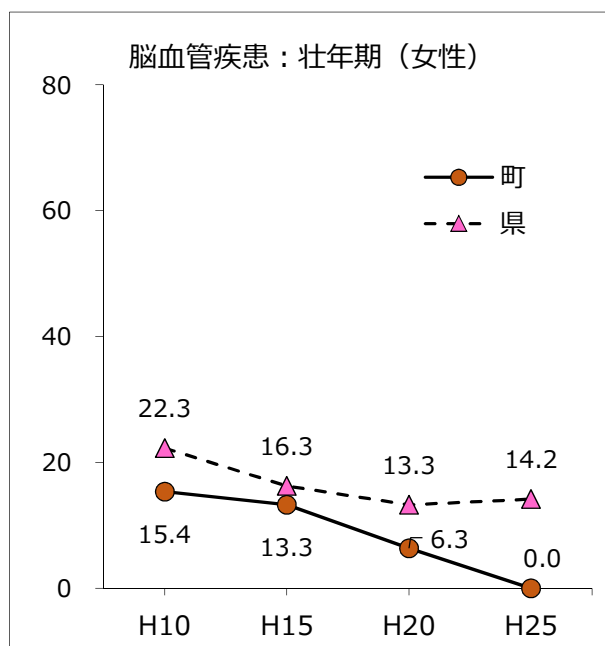
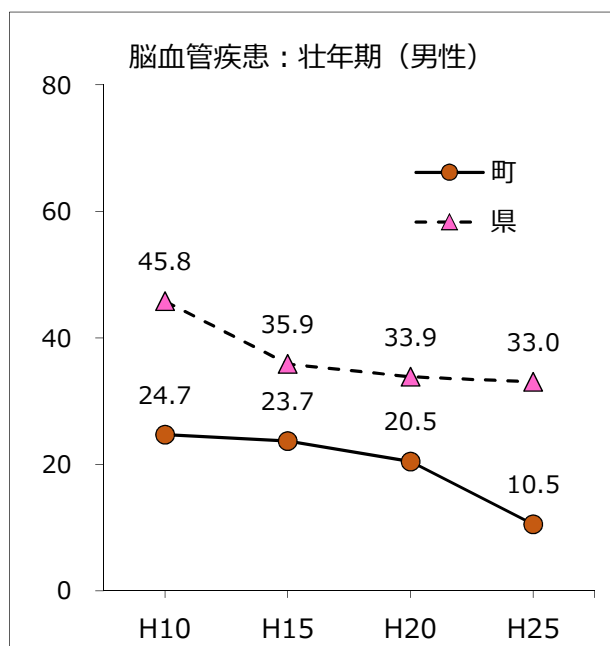
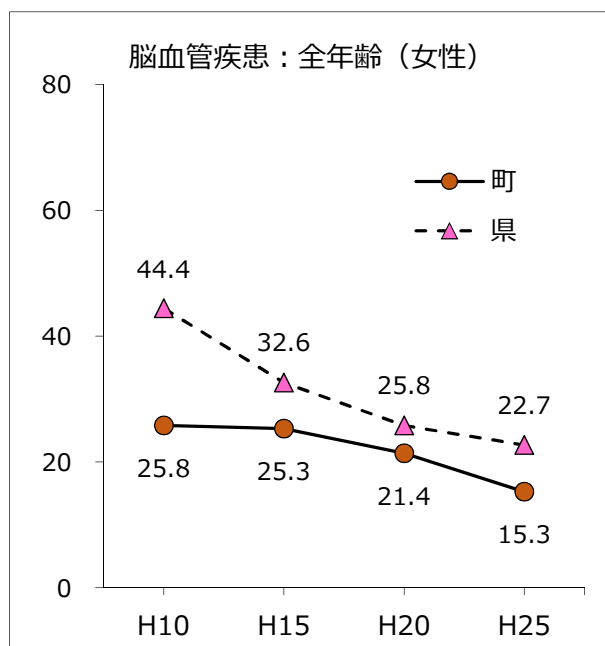
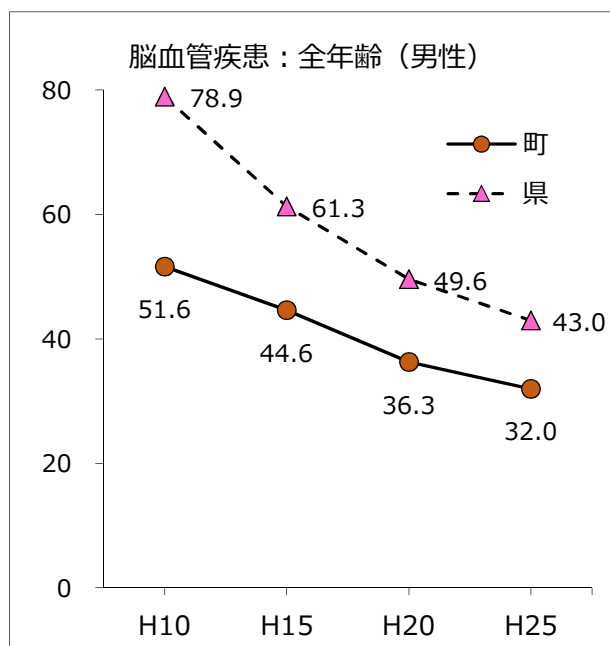


◆町の統計

(2) 主要死因の年齢調整死亡率の推移

① 脳血管疾患

脳血管疾患の年齢調整死亡率は、男女とも県よりも低く減少傾向です。また壮年期の男性以外は、目標値に達しています。



◆各年を中心とした5年平均の年齢調整死亡率

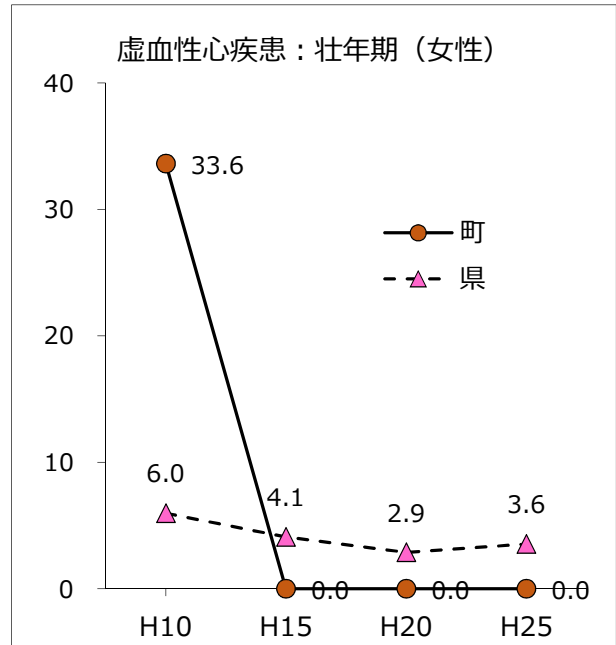
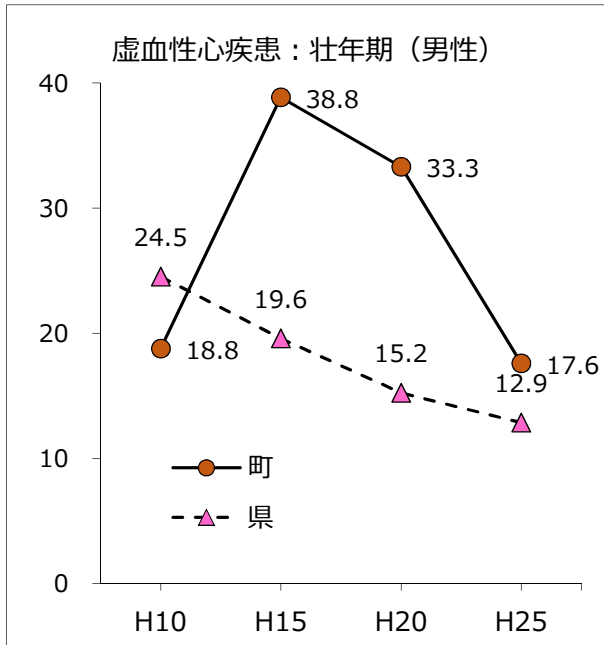
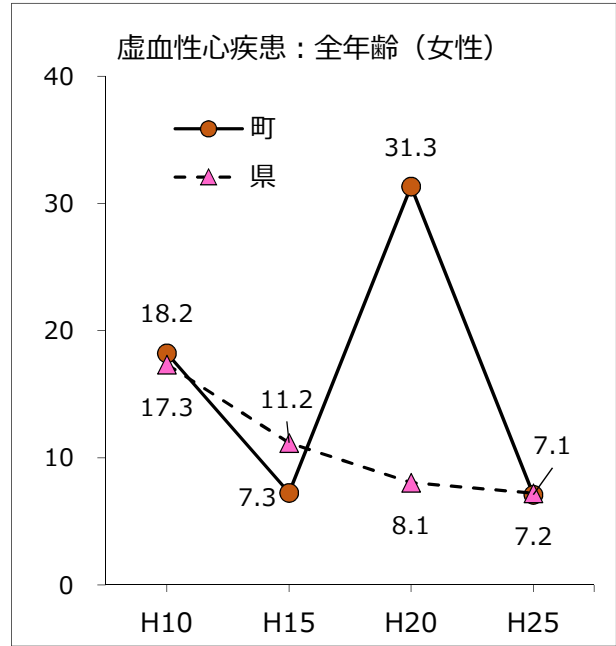
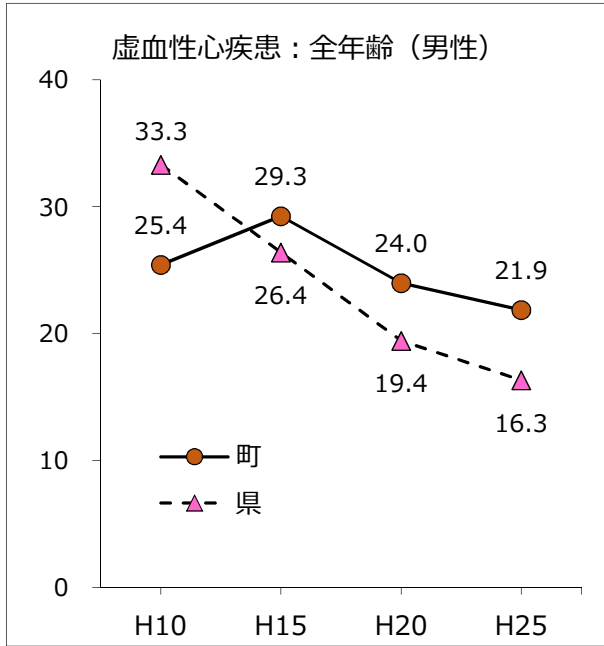
◆島根県提供統計資料

◇アウトカム指標：年齢調整死亡率(平成35年度目標値)

	全年齢		壮年期	
	男性	女性	男性	女性
脳血管疾患	36.2	16.4	4.9	2.0

※当初、評価年度を平成32年度に設定していましたが、健康増進計画(後期計画)の評価年度とあわせ、平成35年度としました。

②虚血性心疾患



◆各年を中心とした5年平均の年齢調整死亡率
◆島根県提供統計資料

虚血性心疾患の年齢調整死亡率は、年によりばらつきはありますが、概ね減少傾向です。全年齢の女性以外は目標値に達していますが、男性は全年齢、壮年期ともに県よりも高い状況です。

◇アウトカム指標：年齢調整死亡率(平成 35 年度目標値)

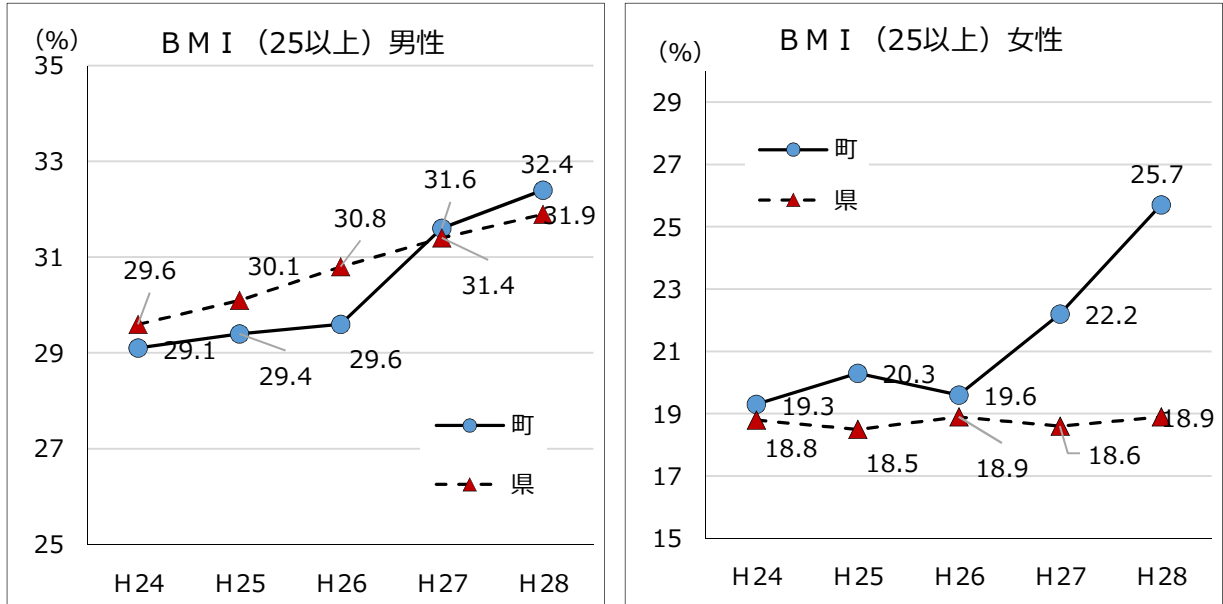
	全年齢		壮年期	
	男性	女性	男性	女性
虚血性心疾患	21.9	7.1	19.1	0.0

3. 特定健診からみた健康実態・生活状況

(1) 年齢調整有病率(40～64歳)

① BMI25.0以上

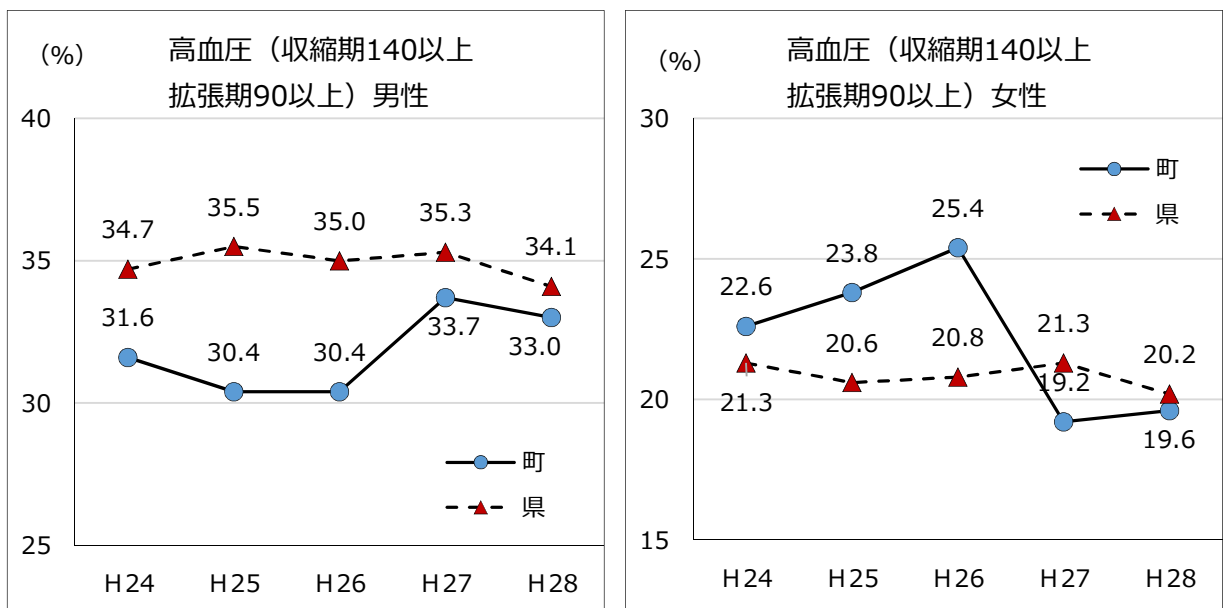
男女とも肥満者の割合は、近年県よりも高い状況で、年々増加傾向です。特に、女性の肥満者が急増しています。



◆島根県提供、統計資料

② 高血圧(収縮期140以上、拡張期90以上)

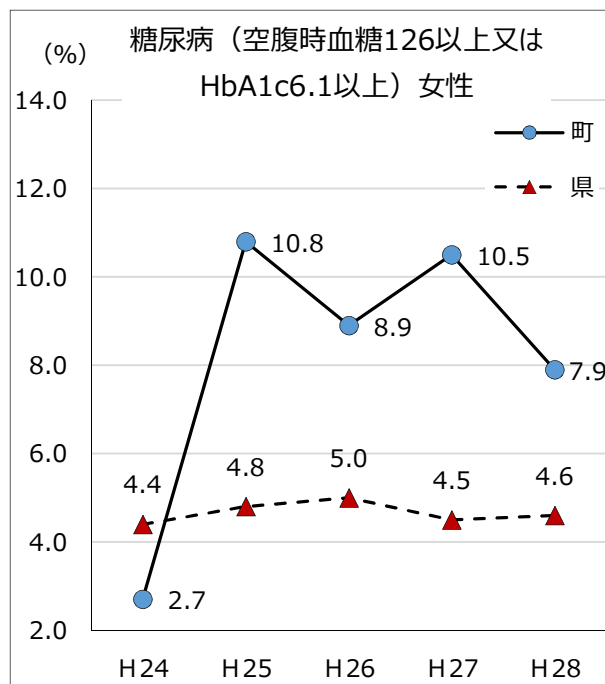
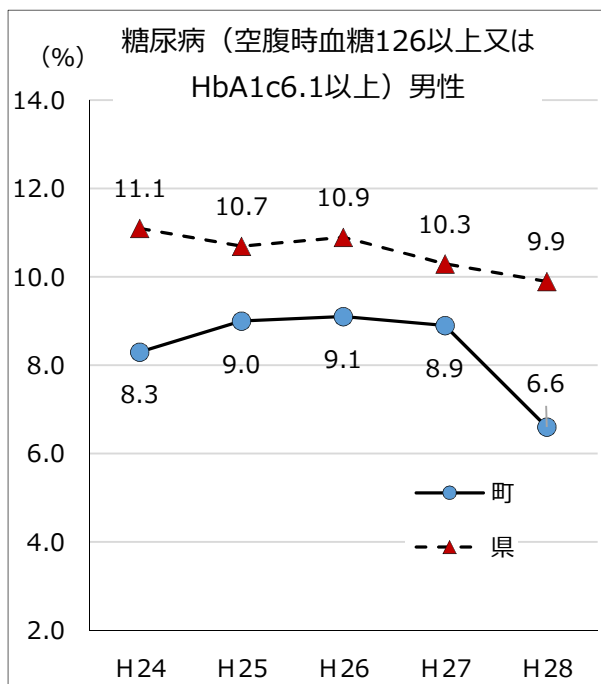
高血圧の割合は、直近では男女とも県と比較し低くなっています。高血圧は男性の割合が高く、増加傾向、女性は平成27年度に減少し以降横ばいです。



◆島根県提供、統計資料

③糖尿病(空腹時血糖 126 以上または HbA1c6.1 以上)

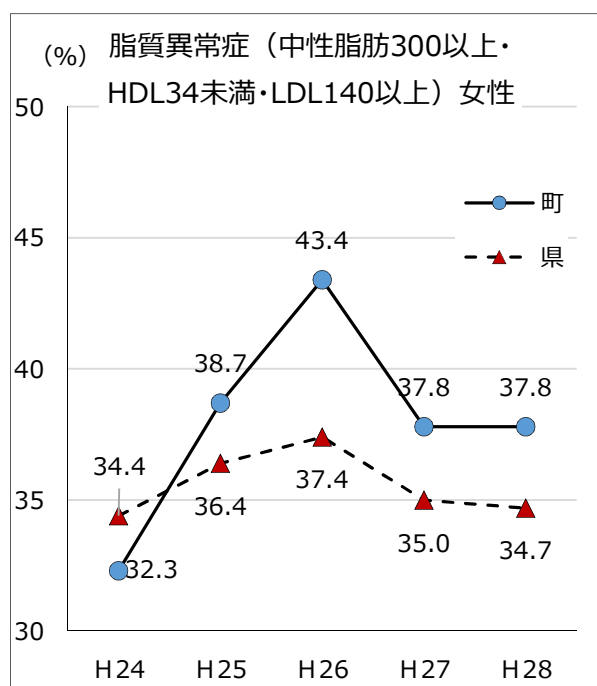
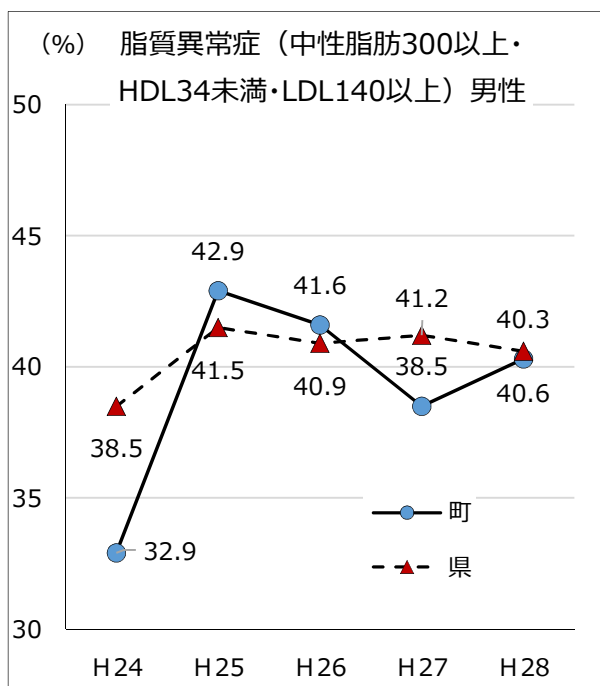
糖尿病は、男性は県よりも低く平成 28 年度には減少しています。女性は年により変動がありますが、依然県よりも高い状況です。



◆島根県提供、統計資料

④脂質異常症(中性脂肪 300 以上またはHDL34 未満またはLDL140 以上)

脂質異常は、高血圧、糖尿病と比較し最も割合が高くなっています。特に女性は県平均より高く、経年でみると増加から近年横ばい傾向です。

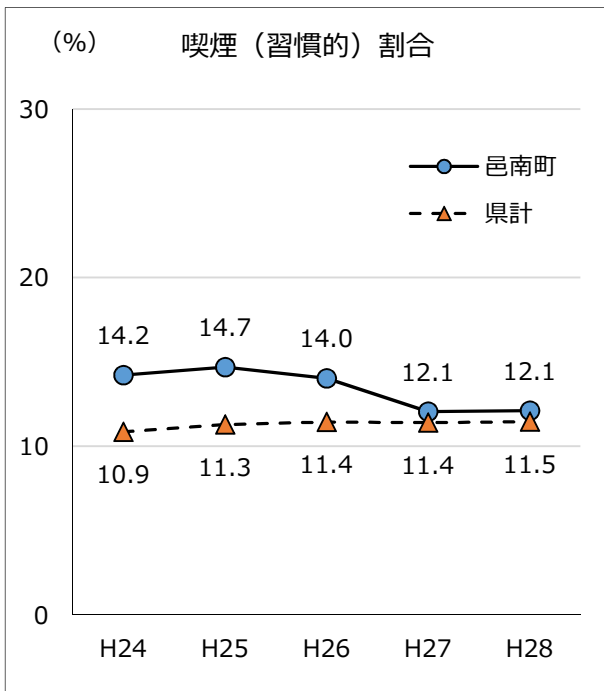


◆島根県提供、統計資料

(2) 問診項目からみた生活状況

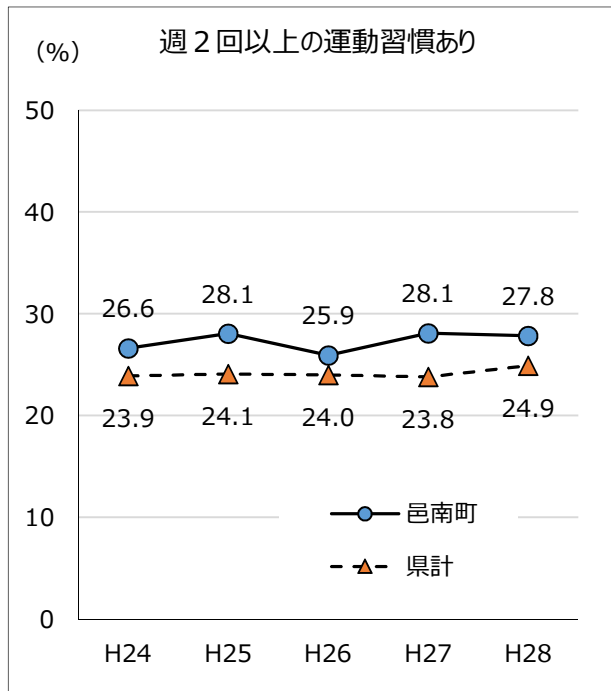
①喫煙の習慣(割合)

喫煙習慣は県よりも高いですが、年々減少傾向です。



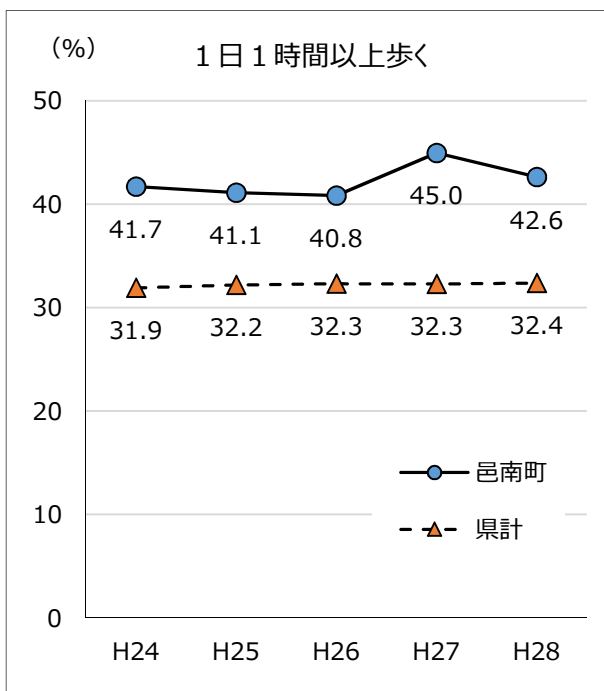
②週2回以上の運動を1年以上実施

運動習慣がある割合は、県よりも高い状況です。



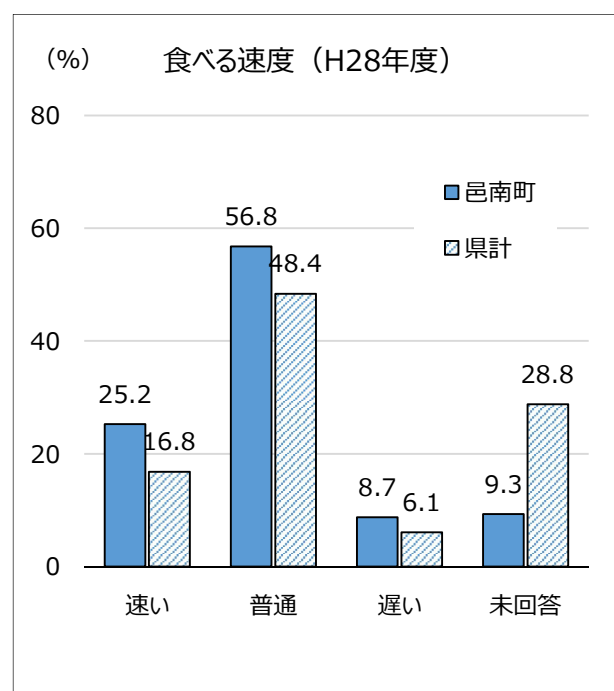
③1日1時間以上歩く

1日1時間以上歩くと答えた方は、県より1割以上多い状況です。

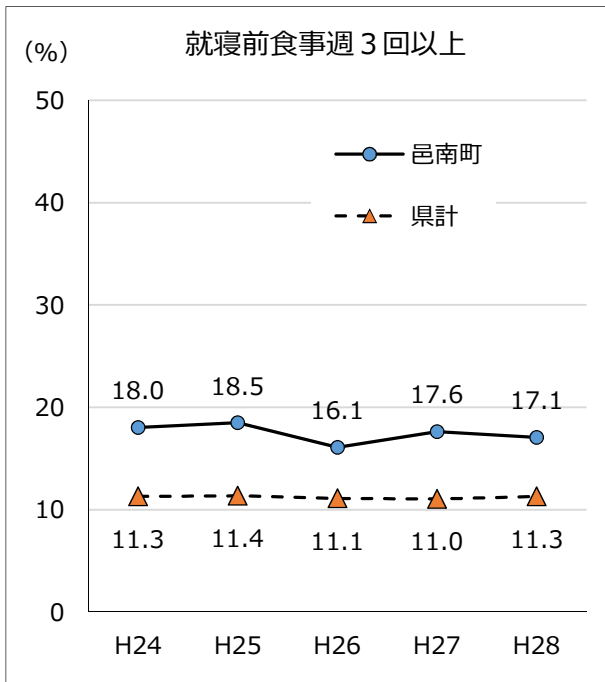


④食べる速度が速い

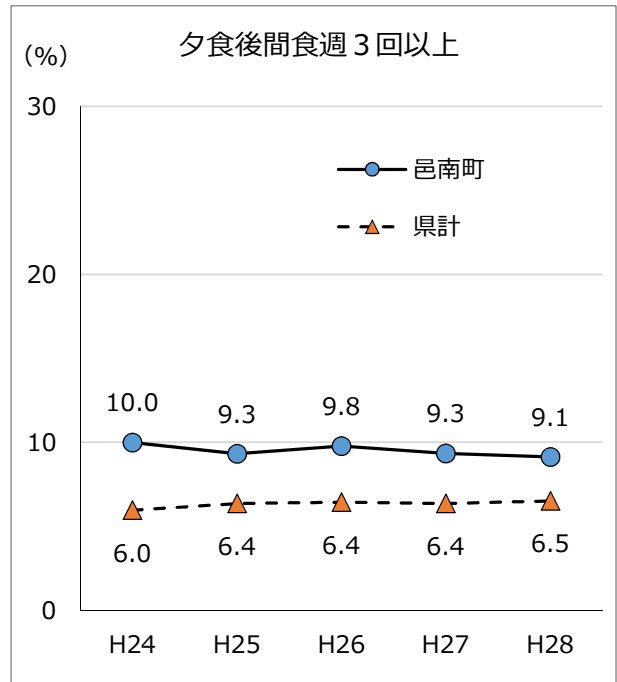
食べる速度が速いと答えた方が25.2%で4人に1人の状況です。



⑤就寝前の2時間以内に夕食をとることが週3回以上
 邑南町は約2割で、県よりも高い状況です。

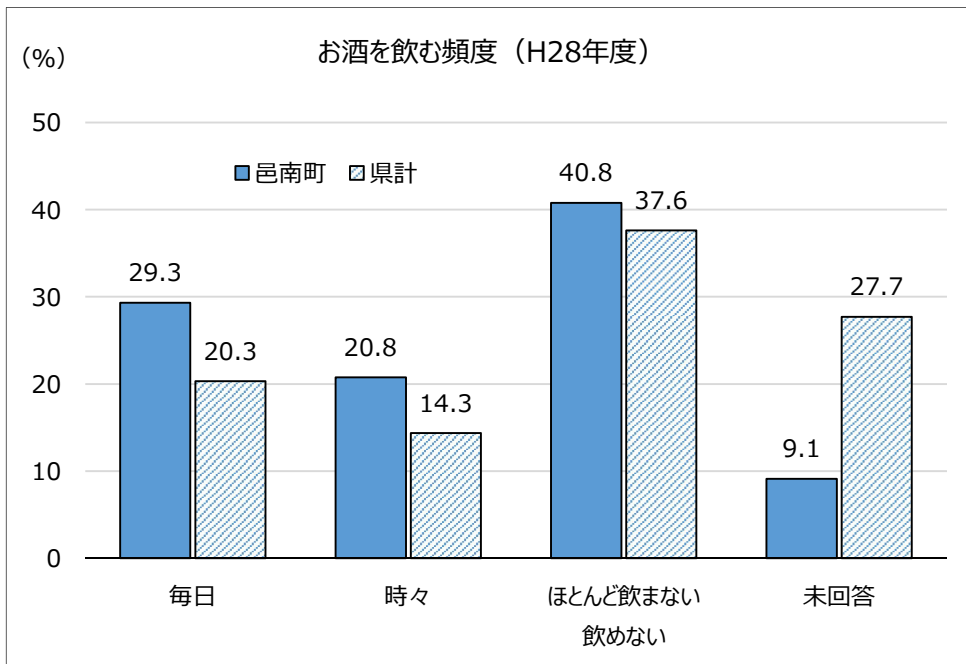


⑥夕食後に間食(夜食)を週3回以上
 邑南町は約1割で、県よりも高い状況です。



◆国保データベース「KDB システム」

⑦お酒を飲む頻度
 毎日飲酒する割合は約3割で、県よりも高い状況です。運動習慣はあっても、食事や嗜好品に課題があるようです。



◆国保データベース「KDB システム」